

蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき

特集●性別による

“思い込み度”チェック



「お互いの個性がひかる共同参画」

(平成16年度 男女共同参画週間標語)

蒲郡市

第6号
2004.9

特集

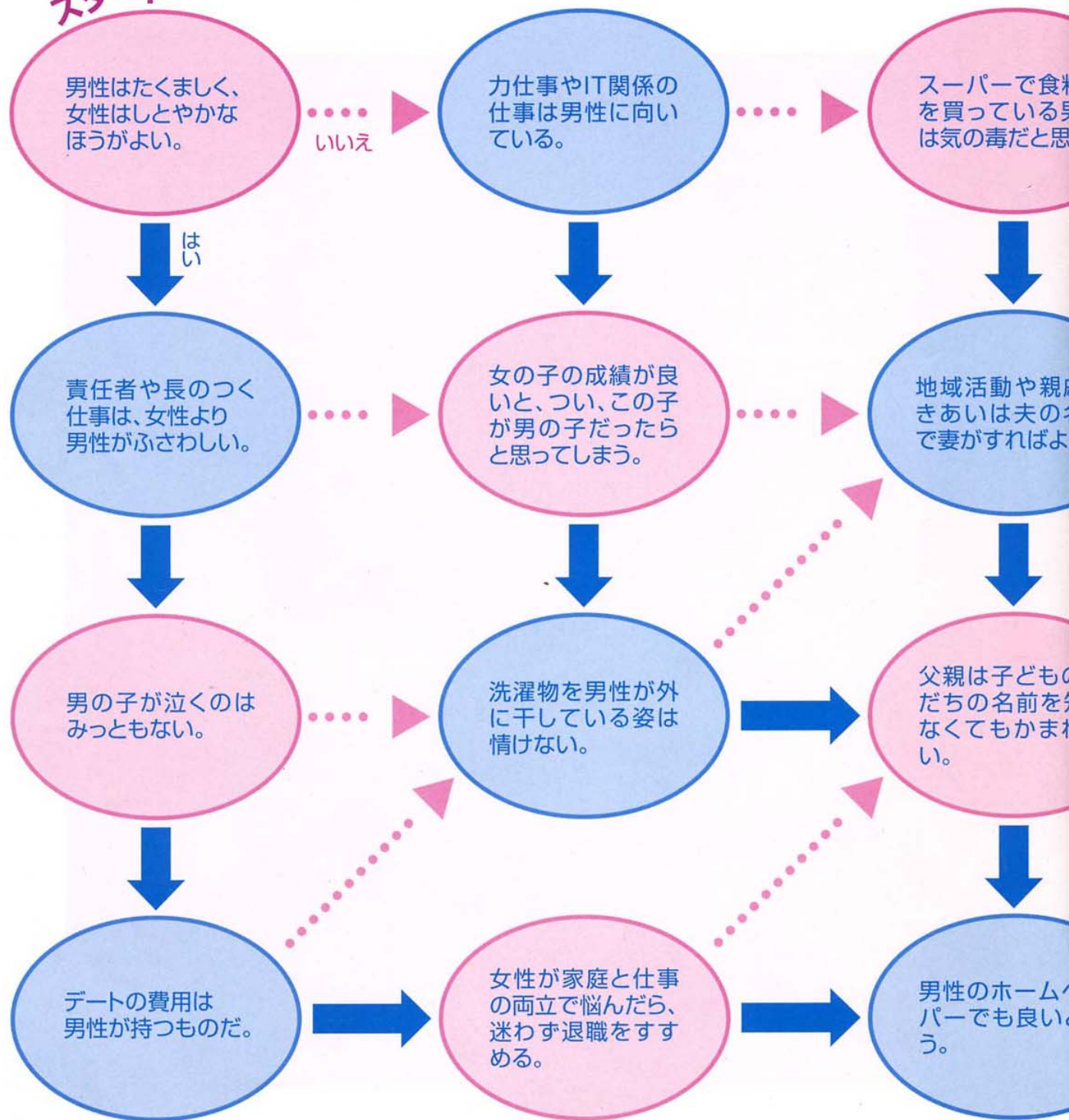
性別による“思い込み度”

本来、備わっている「男らしさ・女らしさ」はとても大切な個性の一つです。

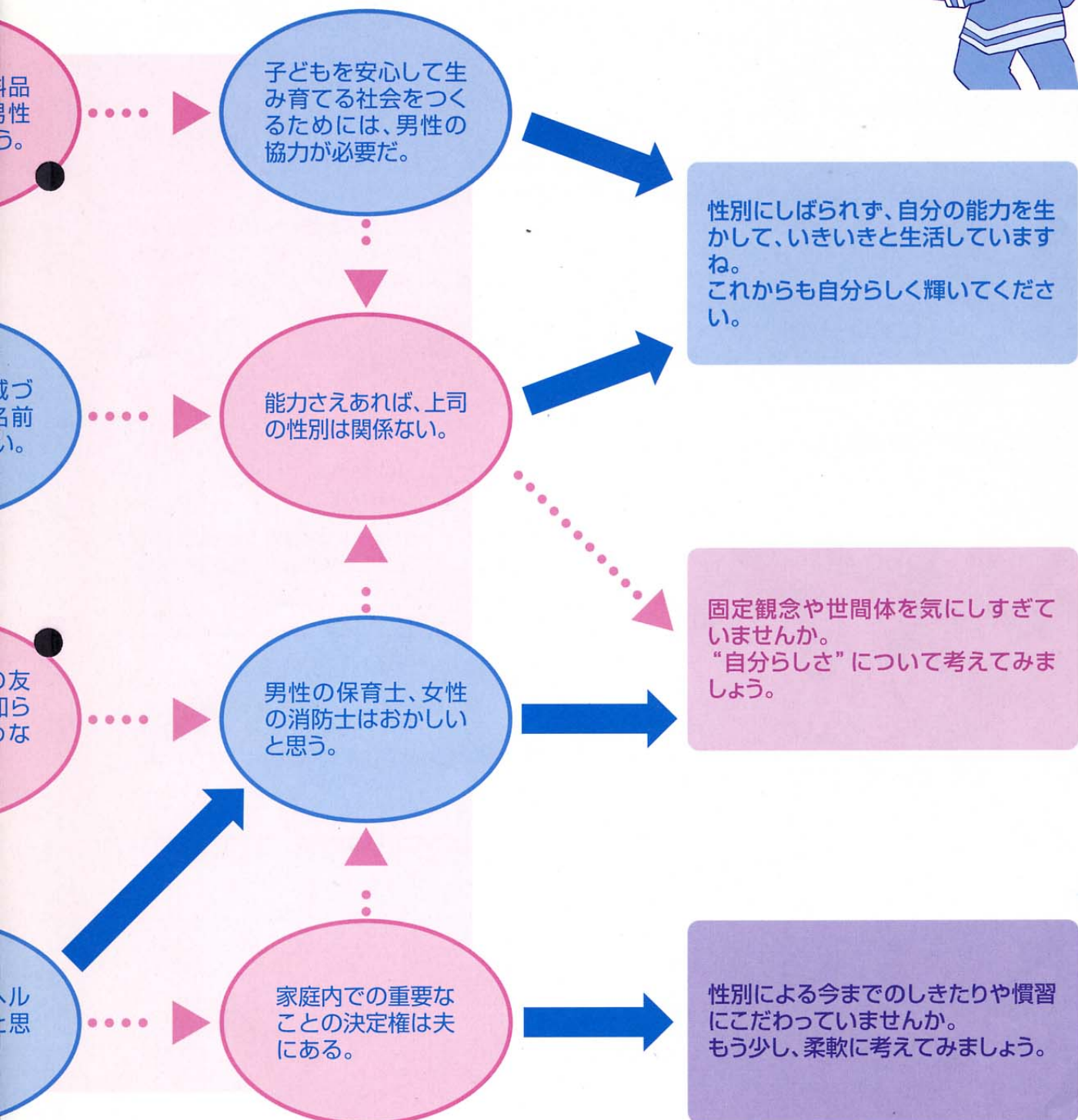
でも、その性別にこだわりすぎて、1人ひとりの個性や可能性を狭めてしまっている場合もあります。誰もが“自分らしく”あるために、お互いを認め合い助け合いながら生きられるように、今一度考え方を見直してみませんか。

性別によるあなたの“思い込み度”をこのチェック表で確認してみましょう。

スタート



チェック check!



2人でみかん農家 楽しいよ!

大塚町 飛田^{ひだつねとし}常年さん(47歳)
郁乃^{いくの}さん(44歳)

大塚町で、みかん農家を経営している飛田さんご夫妻は、蒲郡市では温室みかん栽培の早期出荷の先駆者であり、20年来、お2人でみかん農家を営んでいます。

飛田さんご夫妻に日常の仕事や生活についてお話を伺いました。



『今までに、何かご苦労はありましたか?』

【郁乃さん】 結婚当初、「みかん作りはやらなくていいよ」と言われていましたが、私は一緒にやりたくて「教えてほしい」と頼んだくらいですので特にありませんが、子どもを3人続けて産んだ時の仕事との両立は大変でした。

『家事や仕事の分担など、一日の生活はどのようにお過ごしですか?』

【常年さん】 『あたりまえの事をあたりまえにやる』をモットーに仕事をしています。平日の夜は趣味やスポーツなどを楽しんでいます。基本的に休日は日曜日。妻も同等に作業をしているので、毎月、給料を支払っています。家事はだいたい妻がしてくれ、仕事は農繁期にはパート2人程度でまかない、機械化等設備投資をして、なるべく負担を少なくして効率よく作業できるようにしています。

【郁乃さん】 収穫の喜びは何ものにもかえがたく、楽しく仕事をしています。私は結構古い考えで、「家事をやらせちゃ、悪いかな。」と思ってしまいますが、夫はゴミの分別やゴミ出しなど進んでやってくれるし、子どもたちが小さい頃は風呂に入れたりミルクを飲ませたりして、育児にもとても協力的ですよ。平日の夜は、私も趣味とスポーツを楽しんでいます。

『お互いに、相手に何か一言お願いします!』

【常年さん】 「全てにまじめすぎるので、仕事はもう少し手を抜いてもいいかな。でも生活面ではとても感謝しています。」

【郁乃さん】 「元気で、とても尊敬しています。体には気をつけて。」



お互いに相手を思いやり、仕事や家庭で力を合わせていらっしゃる飛田さんご夫妻は、とても明るく素敵なご家庭を築いてみえます。

最後に お2人から皆さんへメッセージです。

「農業はとても夢のある仕事です。自分で考えて努力し、成果をあげることの大切さが分かり、やりがいは十分。将来必ず生き残っていける産業だと思います。若い人たちがもっと農業に目を向けてくれることを願っています。」

はばたき

第6号
2004.9

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行/蒲郡市 企画調整課

編集/「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

■TEL 0533-66-1162 ■FAX 0533-66-1190

■Eメール kikaku@city.gamagori.lg.jp

編集後記

家庭や職場環境は人それぞれですが、お互いの個性を大切にしようと思うことによって、「男だから、女だから」という押しつけはなくなるのではないのでしょうか。今回、お話を伺った飛田さんご夫妻は、相手への思いやりや感謝の気持ちがよく自然に表れていて、編集員一同、とてもさわやかな気分になりました。